

## 地域のマーケティング発表会

カブトガニで笠岡を  
活性化しよう！

日時 3月17日(土)

会場 笠岡シーサイドモール2F  
ふるさと交流館

グループ名 チーム福田

メンバー 福田 藤澤 浅野  
井須 井上 井上 受川



## カブトガニって？

『カブトガニ』は生きる化石と呼ばれています。

私たち人類が誕生するよりもずっと昔、この地球上に爬虫類が繁栄をした時代があったことは誰でもよく知っていることでしょう。



カブトガニの成長

この恐竜の時代よりもはるか昔の2億年前から、時には恐竜に踏みつけられながら、何とか地球の片隅で細々と生きてきた生物がこの瀬戸内海にもいます。恐竜たちは約6500年前に絶滅してしまいましたが、その強い生命力で昔の形のまま生きている化石、それが『カブトガニ』です。



## カブトガニはどうして天然記念物になったのか。

瀬戸内海に棲む『カブトガニ』は、食用にならないばかりか、漁師の網にかかると硬い甲羅と尾で網を破るので、見つかれば次第殺されてきました。

ところがこの『カブトガニ』、何億年も前の古生代に栄えた三葉虫の子孫で、生きた化石だということがわかり、今では天然記念物に指定され、保護されることになったのです。

## カブトガニの歌 ～がんばれカブトガニ～

一、人間もマンモスもいなかった  
2億年前のおおむかし地球に住んでいたカブトガニ今でも笠岡で生きている  
がんばれがんばれカブトガニ  
命をいつまでも伝えておくれ  
強くて大きな恐竜よりも  
立派に長生きしているのだから



二、自分からけんかすることはない  
 つらくてもじっとがまんする  
 平和が大好きなカブトガニ  
 今でも笠岡で生きている  
 がんばれがんばれカブトガニ  
 命をいつまでも伝えておくれ  
 小さな命を見守りながら  
 みんなで応援しているからね

三、がんばれがんばれカブトガニ  
 命をいつまでも伝えておくれ  
 これから生まれる子供たちにも  
 お前の姿を見せてあげたい

これから生まれる子供たちにも  
 お前の姿を見せてあげたい

### カブトガニの魅力

『カブトガニ』は多くの恐竜たちを絶滅に追いやったと考えられている氷河さえも乗り越え、今日まで生き続けてきました。

ほかにも現在、『カブトガニ』の血液を利用することで、100億分の1グラム以下の内毒素を検出することが可能です。



また、海や河川の汚染度を測定したり、我々の日常食品の衛生管理にも利用されていて、**必要不可欠**です。国内外で、カブトガニの血液の利用が、ますます増えています。

### ターゲット

お年寄り

今ある商品は

お年寄りに

好まれているから。



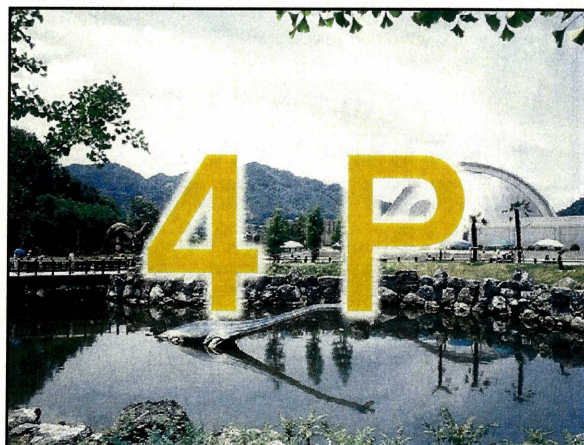
親子

若者

小・中学生

園児

など

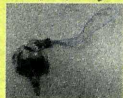




## ～Product～

☆今ある商品

・ストラップ



・まんじゅう



・もなか



・せんべい



☆新しく作る商品

・クッション

カブトガニの絵が印刷されたもの

・携帯クリーナー

カブトガニの形をしたもの

・アイス

カブトガニの形をしたもなかアイス

・クッキー

カブニくんの焼印がされたもの

カブニくん



## ～Price～

- ・クッション → 1500円
- ・携帯クリーナー → 300円
- ・アイス → 100円
- ・クッキー → 150円

## ～Place～

- ・カブトガニ博物館
- ・祭り
- ・学校の文化祭
- ・笠岡駅
- ・道の駅

## ～Promotion～

- ・掲示板に広告を貼る
- ・市内に広告を貼る
- ・小学校、中学校、保育園などへの呼び込み

多くの人に知ってもらう  
ためには・・・

「笠岡はカブトガニを守る街」と  
いうようなポスターを  
作り笠岡市内のいろいろな場所に  
貼る。



市外から来た人に見て  
知ってもらえる！

せっかくカブトガニ博物館という  
ものがあるのだからもっと  
アピールをするべき！

ex：広告を作る イベントを企画する  
保育園、幼稚園などの小さい子どもに  
ポスターを作ってもらうように頼み、  
そのポスターを市内に貼る。  
子どもにも知ってもらえるし、  
たくさんの人に知ってもらえる。

## 自分たちの考え

私たちは笠岡の活性化について考えまし  
た。どうすれば、笠岡に多くの人達が  
来るのか。『カブトガニ』が有名にな  
ることで相乗効果により笠岡の知名度  
も上がるのではないかと考えました。  
私たち若者が努力することが大切だとお  
もいました。

お・わ・り